

# 広域シルバー 飯田

## 第108号

令和5年6月30日発行  
(公社)飯田広域シルバー人材センター  
飯田市鼎上山1890番地1  
TEL:0265-22-8690  
FAX:0265-22-8655  
ホームページ:https://webc.sjc.ne.jp/ida/index  
E-mail:ida@sjc.ne.jp



令和5年度定時総会

### 豊かな経験を活かしてシルバーで働く

理事長 山田幹男

四年ぶりにご来賓の方々にご臨席を賜り、また地区班長等会員の皆様のご出席を頂き、令和五年度の定時総会を開催することができました。

これも構成市町村等、関係機関のご理解とご支援の賜物と心から感謝しています。

総会で選任されました二〇名の理事・監事の方々と共に、今後二年間の任期を務めてまいりますので、どうかよろしくお願い致します。

新型コロナウイルスは五類に移行されましたが、高齢者は感染すると重症化リスクが高くなります。気を緩めずに常に感染防止を行い、コロナに負けない生活を送って頂きたいと思致します。

さて、減少が続いている当センターの契約金額を増やすため、今年度は発注者からの就業情報をリアルタイムに会員の皆様にお知らせし、発注と就業のマッチング率を上げていきます。会員の皆様には日々の活動に感謝していますが、積極的な就業をお願いします。

会員拡大については、スマホやパソコンを利用したデジタル化による新会員確保を行ってまいります。会員の皆さんも知人にシルバーへの勧誘を是非お願いします。勧誘して頂くと二〇ポイントが付き、一〇〇ポイント貯まると商品券を差し上げます。

豊かな経験を活かしてシルバーの会員として働くことは元気で過ごすことができると共に、地域社会の貢献に繋がります。今年度もシルバーへの更なるご協力をお願い致します。



令和五年度 定時総会開催される



藤本 郁夫

広報啓発委員長

令和五年度定時総会は、五月二十日 県文化センターホールで、四年ぶりに、各地区班長・各職群班長及び会員互助会幹事を中心に百四十一名と委任状出席七百三十八を合わせ八百七十九名の出席で開催されました。

当日は、高森町長をはじめ飯田公共職業安定所長、各町村長、各町村議会議長、担当部課長、当センター顧問の皆様のご臨席をいただきました。飯田市は飯田市議会定例会開催日と重なり、市長はじめ関係各位の皆様は欠席され、市長よりメッセージをお寄せいただきました。

来賓挨拶、役員及び会員表彰に続き、議案三件、報告二件を原案のとおり承認・決定しました。

事業報告では、登録会員数が年度末時点で八百九十六人、昨年度の契

約額は請負・委託事業が前年度比二百三十万円増の三億四百七十七万円、派遣事業が二百九十九万円減の一億一千四百九十九万円、総額は四億千九百六十万円となり、コロナ禍にもかかわらずほぼ前年度並みであったという報告がありました。会員数は、年度当初より四十八人減少したものの、構成市町村別でみると松川町と豊丘村が増加しました。会員数が減少した理由については、企業の定年延長や再雇用制度の浸透、コロナ禍の影響があると思われるという説明がありました。本年度はコロナ禍以降に減少傾向の会員数の増加を図るために、企業退職予定者に対して、ハローワークや市町村など関係機関への働きかけ、新しい生活様式に対応する就業機会の開拓にも取り組むということが確認されました。また、安全・適正就業の推進では、重点目標に「事故ゼロ」を掲げ各種講習会を計画し、「自分の安全は自分で守る」の意識醸成を図り、安全で安心な働く場づくりを目指していくことがあらためて確認されました。また、本年度は理事・監事の改選があり、再任の山田理事長をトップとした新体制がスタートしました。

受賞の皆さん おめでとうございます

\*役員表彰受賞者

- 澤柳 忠夫( 県 )
鎌倉 直衛(南信濃)
壬生 力(豊丘村)
篠田 順(上 郷)
荻井 清人(松 川)
(三期六年以上センターの役員として、事業の発展に寄与した方)

\*会員表彰受賞者

- 三村 正明(橋 北)
前島 元登(羽 場)
鈴木 博(羽 場)
大嶋 季夫(松 尾)
林 利夫(下久堅)
吉澤 恒一(龍 江)
中平金次郎(竜 丘)
鈴木 芳郎(竜 丘)
瓶田 境(竜 丘)
大島 守男( 県 )
三ツ石宣義( 県 )
吉川 輝(上 郷)
犬飼 正(上 郷)
木下 紀人(上 郷)
蔭藤 徹(座光寺)
原 秀夫(高森町)
北村 臣(松川町)
小野田忠雄(松川町)
仲田 明文(喬木村)
(センターの会員として十二年以上在籍し、かつセンターの事業活動に積極的に参加している方)

(敬称略)

受賞者代表謝辞

澤柳 忠夫

受賞者を代表して一言お礼を申し上げます。本日、晴れある定時総会において、身に余る表彰をいただき感謝申し上げます。

この表彰は、私一人ではなく、シルバーの事業運営に多くの皆さんの協力があつての受賞であると思っており、あらためて感謝申し上げます。シルバーの会員で活動したことにより、飯田市をはじめ構成市町村の多くの方と知り合うことができ、いろいろ経験や交流をさせていただき人生の幅も広がったと感じ、シルバーには感謝しかありません。シルバーには感謝心があります。シルバー人材センターは、今まで培った経験・技術を生かし、働くことにより、地域社会に貢献するという大切な意義を持っています。今後も支えられる高齢者ではなく、支える側になつて頑張りたいと思っております。粗辞ではありますが、お礼の言葉とさせていただきます。本日は、誠にありがとうございました。



受賞者の皆さん



# 令和5年度 定時総会に寄せて



飯田市長  
佐藤 健

令和5年度定時総会が開催されましたことを心よりお祝い申し上げます。飯田市政に対する、特段のご理解とご協力を厚く御礼を申し上げます。

また、貴法人が基本理念に「会員の一人ひとりが経験と知識を活かし、お互いに協力し合いながら、仕事を開拓し、働くこと」を掲げ、実践されている活動に対し、深く敬意を表し、感謝申し上げます。

高齢者の就労機会の確保は生きがいづくりや、社会参加の促進につながり、生涯現役の実現は、健康寿命の延伸にも寄与するものと受け止めます。

飯田市におきましては、今後も、構成町村と共にシルバー人材センターの運営を支援し、高齢者の就労機会の確保に努めてまいります。

結びに、公益社団法人飯田広域シルバー人材センター様の、益々のご発展と皆様方のご健勝をご祈念申し上げます。あいさつとさせていただきます。



高森町長  
壬生 照玄

日頃から、飯田広域シルバー人材センターの皆様さま方には、これまで培ったキャリアや様々な経験を活かし、地域活動にご尽力いただいておりますことに、心より感謝申し上げます。

三年に渡った新型コロナウイルス感染症はやっと落ち着きを見せ始めましたが、この間、特に高齢者の皆さまの活動は制限され、それぞれ苦勞されたことと思います。

しかし、このような状況下でも、皆さまが元気に地域で活躍されている姿を拝見する度に、皆さまの取組みは「まちづくり」の原点であり、地域を守って下さっていると感じています。

今後も、会員の皆さま方には健康に留意され、益々のご活躍をお祈り申し上げます。

結びに、飯田広域シルバー人材センターご隆盛を重ねてご祈念申し上げます。ごあいさついたします。



豊丘村長  
下平 喜隆

千年以上も前、東山道が今の滋賀県瀬田から恵那山の神坂峠を越えて、宮城県多賀城まで開通しました。当時は奈良や京都が都でしたから、まさに伊那谷の飯田下伊那地方は都と東国のゲートウェイとして、長い間、とてもポテンシャルの高い地域だったことがうかがわれます。万葉集などにも神坂峠や風越山を題材にした歌が数多く見受けられます。

現在では伊那谷は公共交通機関を利用して、東京から四時間もかかる、陸の孤島と化し、人口減少の続く寒村地域となつてしまいました。

リニア中央新幹線開業、三遠南信道の開通と歴史的なプロジェクトを控える今、まさに千載一遇の、捲土重来のチャンスが訪れたと言えるのではないのでしょうか。

可能性豊かなふるさと未来に向けて、会員の皆様の現役パワーで集い、ご活躍されることを願います。



松川町長  
北沢 秀公

飯田広域シルバー人材センター令和5年度定時総会がご盛会のうちに終了されたこと誠にめでとうございます。新型コロナウイルス感染症の流行を経て四年ぶりの開催であり、この四年間の皆様のご苦勞を想像し頭の下がる思いです。

さて、松川町は「くだものまち」を冠し、果樹栽培を開始し百年を超える歴史がございます。果樹栽培は、手を掛けるだけ「いいもの」ができると云われ、様々な栽培過程で多くの人の手が必要です。しかしながら、近年、農業経営者の高齢化、後継者不足により十分な手入れができない農園も増えています。

その担い手として貴センターの会員の皆様のお力は心強く感じているところであります。果樹の剪定や摘果作業など慣れない作業に対しては事務局が講習会を企画され、技術力向上にご尽力いただいておりますことと発注する農園にも喜ばれていることと思います。

コロナ禍で、会員が減少していると聞きしておりますが、新型コロナウイルス感染症が感染症法上の第五類に変更され、これから皆様のご活躍の場が広がっていくことと思います。町でも様々な場面でシルバー人材センターをご紹介し、皆様の活動を支えてまいります。

末尾になりますが、会員の皆様方がご健康で末永くご活躍できますことを祈念し、令和5年度定時総会に寄せての言葉といたします。



喬木村長  
市瀬 直史

令和5年度定時総会の開催にあたり、お祝い申し上げます。日ごろより、飯田広域シルバー人材センターの皆さまには、高齢者の就労機会確保や社会奉仕活動など、活力ある地域づくりに多大な貢献をいただいております。深く敬意を表します。

人生百年時代を見据え、高齢者の皆さまには、生涯現役で社会参加していただくことが求められており、その中心的組織として、シルバー人材センターの役割は一層重要なものとなっております。本村でも、新規会員の獲得や事業の発注などできる限り支援してまいります。

結びに、飯田広域シルバー人材センターの益々のご発展と、会員の皆さまのご健勝とご活躍をご祈念申し上げます。お祝いとさせていただきます。



# 新役員の紹介

令和五・六年度

この度、役員改選にあたり、次のおり役員が選任されました。皆様のご指導、ご協力をお願い申し上げます。

## 《理事》



理事長  
山田 幹男(再)  
(全地区)



専務理事・事務局長  
竹内 政弘(再)

## 《総務委員会》

理事長・専務理事・就業推進委員長・安全推進委員長・広報啓発委員長が併任



委員長  
青木 成人(再)  
(上郷)



副委員長  
滝沢 昌文(再)  
(下久堅)



副委員長  
椎名 良克(再)  
(全地区)



副委員長  
木下 耕貴(再)  
(喬木村)



副委員長  
林 栄(新)  
(龍江・千代)

## 《安全推進委員会》



委員長  
伊藤 匡(再)



副委員長  
宇佐美庸子(再)  
(全地区)



委員  
片山 進(再)  
(伊賀良・山本)



委員  
北島 邦夫(再)  
(高森町)



委員  
丸山 昭臣(新)  
(豊丘村)



委員  
藤本 郁夫(再)  
(松尾)



副委員長  
横長 道次(再)  
(上村・南信濃)



委員  
牧原 博子(再)  
(橋北・橋南)



委員  
長谷川 操(再)  
(座光寺)



委員  
寺沢 茂春(新)  
(松川町)

## 《広報啓発委員会》

## 《会員互助会幹事会》



専務理事  
竹内 政弘(再)



幹事会相談役  
可知 俊一(再)



幹事会委員  
中田 孝子(再)

## 《監事》



監事  
名取津義生(再)



監事  
寺岡 隆子(再)

## 《顧問》



顧問  
澤柳 忠夫(再)

## 退任役員の紹介

- 壬生 力 理事 四期八年在任
- 篠田 順 監事 三期六年在任
- 巻井 清人 監事 三期六年在任
- 新田 通夫 理事 二期四年在任
- 山田 久吉 理事 一期二年在任

## 県連合会役員として就任

令和五年六月九日の連合会定時総会の席上、決議により山田幹男理事

長が理事として選任されました。(任期は二年後の定時総会終結まで)

## 県連合会委員として選任

令和五年度の県連合会の安全・適正就業対策推進委員として、竹内政弘専務理事が選任されました。

お知らせ

「派遣就業求人情報」につきましては、当センターの公式ホームページを検索して頂き、就業内容に関するお問い合わせ下さい。

【委員の皆様へ】をご覧ください。



## ◆ 編集後記 ◆

シルバーだよりを編集・校正する場合には辞書や辞典は欠かせません。五月十日付の信濃毎日新聞に、飯田市にある書店「ひなみ文庫」で三省堂の「新明解国語辞典の初版から八版までを使った勉強会が行われた」という記事が載っていました。その辞典の第四版の「動物園」の説明は「動物を飼ひ殺しにする、人間中心の施設」と少し過激な説明があるようですが、なるほどとも思える説明です。ちなみに私も平成九年に発行された第五版をずっと愛用しています。

さて新しい年度になり、発行に関わる委員も新しくなりました。年三回発行のシルバーだよりがさらに読みやすく親しみやすいものになるようがんばっていききたいと思っています。

(藤本郁夫)

## 会員数

令和5年  
6/21 現在

男 632名  
女 254名  
合計 886名